

杉浦ひさなお通信



岡崎市議会議員

杉浦ひさなお



令和8年の正月を迎え、皆さまには益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。昨年は「責任ある積極財政」を掲げる高市早苗首相が誕生し、世の中の変化への期待が強くなっていることを感じます。年末には国の補正予算が成立しましたが、これに基づく岡崎市の補正予算も議決致しました。また私も市の監査委員を11月に終え、久々の一般質問を行いました。

本年が岡崎市そして市民の皆さんにあたたかく明るい一年になるよう、よりいっそう尽力してまいります。

道路異常通報 LINEについて

道路などに生じた異常箇所情報を市民の方からデジタルで送付いただき、それに基づき対応する仕組みの必要性を私自身も議会においてたびたび取り上げてきましたが、本市においてこの11月から、国土交通省が進めるLINEアプリによる道路緊急ダイヤル通報の周知をはじめました。通報は私道を除くすべての道路の不具合箇所が対象で、写真を添付いただくことで、位置や状況がより速く確実に把握でき、市道では総合現業事務所による状況に応じた迅速な対応が可能になりますので、活用をよろしくお願ひいたします。

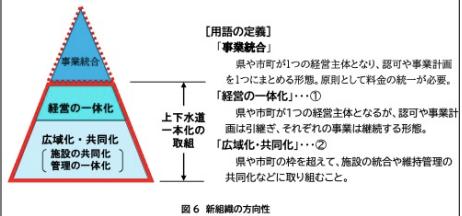
矢作川流域 上下水道広域連携協議会について

5. 新組織の方向性

上下水道一本化の効果を早期に発現させるため、新組織の方向性は以下のとおりとする。

- ① 料金統一を要しない形態である「経営の一体化」
- ② 県や市町の枠を超えた「施設の共同化」「管理の一体化」

- 新組織では、経営資源(ヒト・モノ・カネ)が共有されるメリットを活かし、効率的な組織体制を構築することを目指す。
- 運営方法は、県及び関係自治体の実施している事業ごとに会計を区分し別料金とする「経営の一体化」での設立を目指し、料金を統一する「事業統合」については、新組織設立後、必要に応じて検討する。
- 併せて、「施設の共同化」、「管理の一体化」に取り組み、更なる効果を発現させる。
- 新組織の形態は「広域連合」「一部事務組合」「独立行政法人」等が想定されるが、採用する組織形態については協議会で検討の上決定する。



令和7年12月定例会

監査委員就任中は行わないこととされていたため、およそ1年3ヶ月ぶりとなる一般質問を「南部学校給食センターについて」と「医療助成と障がい福祉について」の2つのテーマで行いました。詳しくは議会だよりなどでご確認ください。また、定例会最終日に提出された国の補正予算に係る市の追加補正議案の質疑、討論を行いました。そのうち米価格高騰対策について本市においては「おこめ券」ではなく、全市民に3,000円の独自商品券を配布することとなります。過去の施策の反省を踏まえ、経費率を抑え、市民に使いやすく、市内経済循環に資するように工夫したものです。2月以降お手元に届く予定ですので、是非ご利用ください。

ご意見、ご質問募集市政に関する事、身近な問題等お気軽にご連絡ください。

杉浦ひさなお後援会 新事務所 岡崎市中島中町4丁目3-22

FAX74-1396 携帯 090-1145-2817 URL <http://cas07770.wixsite.com/home> →



後援会公式 LINE